



今状改選とされる

石城所得調査委員

平税務署の所得調査委員選 鈴木堅助氏最も呼聲高く青 譽は来る十月十六日に執行 沼、猪狩兩氏は再選であら うと云はれてゐる尚ほ目下 赤津庄兵衛(政)野崎清(民) 野崎滿藏(同)猪狩庄 民(政)平松武(同)青沼鋒 太郎(同)榎田榮太郎(同) 合計千八百九十六名の中 期で定員七名に對して政友 五民政二の分野を示し更に 地方別を上げれば郡部から 赤津、鷲の二氏を擧ぐるの みで平町が残り五名を占め てゐるが今期

改選に當つて政黨的

に相當の競争を豫想され顔 振れにも異動あるものと見 られてゐる郡南部では鷲氏 の再出に對して古川傳一氏 赤津氏の向ふに大平睦四郎 見玉萬平の兩氏平町に於て は野崎氏の

出馬は疑ふべからざる

もので平松氏に再起の見 込なく衆望を負ふ榎田氏も また固辭の模様であつてお 鉢は結局山崎清三、諸橋久 太田氏等の若手に廻ららし める説もあり

老年側の候補者には

より先き募集の組員百數十

休日 日曜大祭日
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭
一ヶ月 二十五銭

▲五十圓に半減する外経費の節約と組合長の改選等に 伴ふ左記の諸件を附議する 等である。

縣立磐中校に於て

中堅青年の講習會

來る二十三日から向ふ四日間 各町村三名の受講者を選抜中

郡農會主催

養鶏講習 九日平町にて

石城産馬の組合總會

豫算の更正等

夏季演習

今九日平消 防組に於て

▲運用金戻入年度純増、五年度組合経費豫算更正 並に組合種馬資金豫算の 更正その他。

奥様達の爲に

漬物講座(三)

農加工漬物

幼兒の溺死

平第二小學校にて

林間學校

九日赤沼海岸

臨海學校

四倉の平第一校

▲出生平町字南町五十八 大谷直次郎五女英子七月 二十八日

出生死亡

科料二一件

平町南町の湯屋本間三郎三 三は七日雇人柴崎忠直に時 間外營業をさせて又石城郡 内郷村宮澤田榮三郎(六七) は無免許で小鳥を飼育し何 れも平署の取調の上科料に 處さる。

臨海學校

四倉の平第一校

臨海學校

四倉の平第一校

臨海學校

四倉の平第一校

お掃除が済まると一 瀉千里の勢で掃く拭く掃へ る三十分で整然として気分 は晴々します。愉快な気分 は全体にみなぎつてゐます 高學年の人は下級生をよく 世話してゐます、しかし時 々は小さなイントレランス が起りますが直ぐ仲直りし ます。

臨海學校

四倉の平第一校

疲れが出て來ました、五目 です、出遊り勝ちの朝の体 「オナラ」をすると井上先生 操もあの廣い碧い大海原が が引受けてくれます。 目に入つて來ると、云ひ知 れぬ元氣が出て愉快な気分 になり、今朝も体操が 終つての海岸散歩の頃は 變な元氣でした。

臨海學校

四倉の平第一校

臨海學校

四倉の平第一校

臨海學校

四倉の平第一校

改革概論 (113)

大内民惠

第九章 教育費

上述の金額より授業料、基本利子、寄附金等の収入を差引くも毎年大凡四億二千萬元は一般國民の負擔として教育の爲め國庫及び地方財政より支出せねばならぬ金額である。

といつて居らるゝが此の内約一億九千萬圓(關屋氏教育讀本参照)は小學校教育費でありますから差引二億三千萬元は小學校以上の教育費になつてゐる勘定であります。然して私の案によりますと、現在の中等教育以上は私營に移して仕舞ひますが、中等學校は小學校と合して國民學校となり無論生徒も増加することになり、師範學校は現在よりも遙かに擴張しなければならなくなり、教員の俸給も増額しますから右の四億二千萬元を全部之に當るとしても不足することは申すまでもないことであります。然らば此の上いくらの金が入るかとなると私はまた其處まで研究をまとめて居ないのであります。然し此不足を填補するに足るべき相當の財源については材料を持つて居るのであります。

あることは普く世人の認むるところであります。武藤氏は「實業政治」に於て現在の行政財政を整理すれば三億八千八百五十萬圓を節約し得ることを唱へ、其整理案を詳細に説明し、業整理の項には鐵道をはじめ十數種の官營事業は約三十四億圓以上の資本を固定させ一文の利子も税金も入らずに資本の濫費を攻撃し之を民營に移して利子なり税金なりを徴して國民の收入を圓るべきことを説き國有財産整理の項には其總額六十三億四千三百六十餘萬圓の内不要財産を民間に拂下げるることによつて約十五億を得らるゝことを教えて居ります。

衆議院議員武藤山治氏は其主宰する鐘紡の成績に鑑みて算盤をうつては日本に於ける第一人者にあらずとも第二人者とは下らぬ人であることは普く世人の認むるところであります。武藤氏は「實業政治」に於て現在の行政財政を整理すれば三億八千八百五十萬圓を節約し得ることを唱へ、其整理案を詳細に説明し、業整理の項には鐵道をはじめ十數種の官營事業は約三十四億圓以上の資本を固定させ一文の利子も税金も入らずに資本の濫費を攻撃し之を民營に移して利子なり税金なりを徴して國民の收入を圓るべきことを説き國有財産整理の項には其總額六十三億四千三百六十餘萬圓の内不要財産を民間に拂下げるることによつて約十五億を得らるゝことを教えて居ります。



ガソリン
モビル油
日本石油株式會社
特約販賣
油問屋
關内商店

鶴印
特製
最中
大鶴屋菓鋪子
番四〇七部電 町平城藩

玉屋洋品店
平町田町電話三五六番



諸毒下シの大妙藥
安流丸
平町電話五三三番

内外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
平町・電話五三三番

中島寫眞館
平町字田町

よろちございますか
うちりますよ



お見様同伴
の散歩に
保健と衛生
を兼ねたる
乳母車各種

平町三丁目 電話三五九番



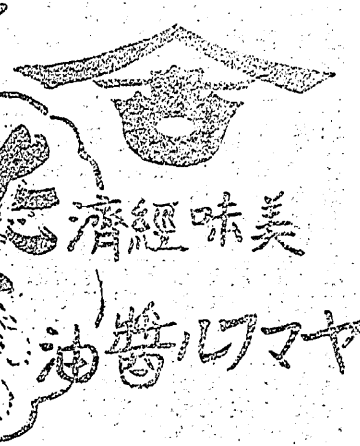
夏にアイスクリーム
サロン 初めまして一杯十五錢

樽詰生ビール並に
タンク入ソーダ水
平町のソーダフアンテン

ソーダ水 一杯 十五錢
ジュップ 一杯 十五錢

美しき御散歩がために御来店を
サロンの公休日、一月第三火曜日

美味經濟
ヤマハ醬油
山崎合名會社
番十話電



姉妹品
歌舞伎石鹼
玉の肌石鹼
優雅な匂ひ
素的な感じ

打半 五拾錢
個一 拾錢
打半 八拾錢
個一 拾五錢

モリタヤ洋品店
五丁目 電話三五三番

高屋本
平町電話三五三番

